

工事店様用

全量買取向け

ZMPMCF エコめがね

モバイルパックマルチコネクト

<パワコン接続タイプ>

[太陽光発電 遠隔モニタリングサービス]

パワーコンディショナー SV センサ間
通信ケーブル加工マニュアル
デルタ電子製 パワーコンディショナ及び
パワーモニター 「PPM R3J」 併設用 Ver2.0

SV センサ設定ツール 設定内容
<PCS メーカ> デルタ電子(パワーモニター)
<PCS 型式> 「RPI-M16A/M20A、RPI M50A_120/M50J」

対象型式： RPI-M16A RPI-M20A	RPI M50A_120 RPI M50J M16S
-------------------------------	----------------------------------

<注意>

本マニュアルは、パワーモニター「PPM R3J」を併設してのご利用を前提としております。
パワーモニター「PPM R3J」をご利用されない場合は、「デルタ電子製 パワーコンディショナ用」の
加工マニュアルをご参照ください。

注意事項

パワーコンディショナについての詳細な手順は、パワーコンディショナ付属のメーカー取扱説明書、施工・保守マニュアルに従ってください。なお、改訂などによりメーカー取扱説明書、施工・保守マニュアルの内容に変更が生じた場合など、本マニュアルの内容と異なる場合は、パワーコンディショナメーカー側の内容に従って施工してください。

通信ケーブルは、施工者様の責任において作成くださいますようお願いいたします。

誤った方法で施工した場合に、モバイルパック、パワーコンディショナ、その他周辺機器の故障などの異常が生じましても、当社はいっさいの責任を負いかねます。

1.目的

エコめがねモバイルパックマルチコネクト（以下 モバイルパックMC）をご利用いただくにあたって、「パワーコンディショナ - SV センサ間通信ケーブル」等の作成・施工手順を記載しています。

2.システム構成

以下に、パワーコンディショナのシステム構成例を記載します。

パワーモニター「PPM R3J」をしない場合は、機器構成、準備物、設定等が異なりますのでご注意ください。

※パワーコンディショナの型式によって接続可能台数が異なります。詳しくは弊社 HP をご確認ください。

https://www.eco-megane.jp/mc_pcs/

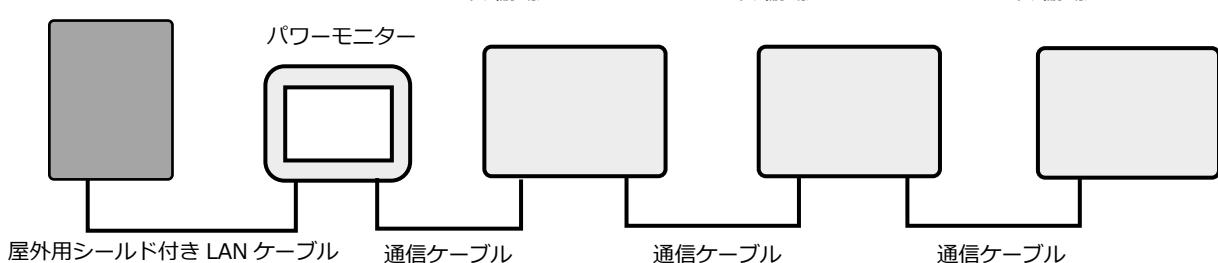
●パワーモニター「PPM R3J」の併設あり、RPI-M16A 3台接続時 構成例

モバイルパックMC
終端抵抗：出荷時状態

パワーコンディショナ 1
機器 ID : 1
終端抵抗 : OFF

パワーコンディショナ 2
機器 ID : 2
終端抵抗 : OFF

パワーコンディショナ 3
機器 ID : 3
終端抵抗 : ON



3.パワーモニター-SV センサ間通信ケーブルの作成

3-1.準備部材

パワーモニター-SV センサ間通信ケーブルの部材を以下に記載します。
パワーモニターを併設する/しないで準備いただく部材・工具が異なりますのでご注意ください。

●部材

部材名	サイズ・規格	数量
屋外用シールド付き LAN ケーブル (カテゴリ 5 以上)	市販品	1 本

<参考>

パワーコンディショナ間通信ケーブル、パワーコンディショナ-パワーモニター間通信ケーブルの部材について

パワーコンディショナ間の通信ケーブル、パワーコンディショナ-パワーモニター間通信ケーブルに必要な部材については以下に記載します。

パワーコンディショナの施工・保守マニュアル等もご確認ください。

部材名	サイズ・規格	数量
絶縁ビニルシースケーブル	FCPEV-NC 0.65 mm-1P(市販品)	(PCS 台数)本

4.ケーブルの取付け方法

<注意>

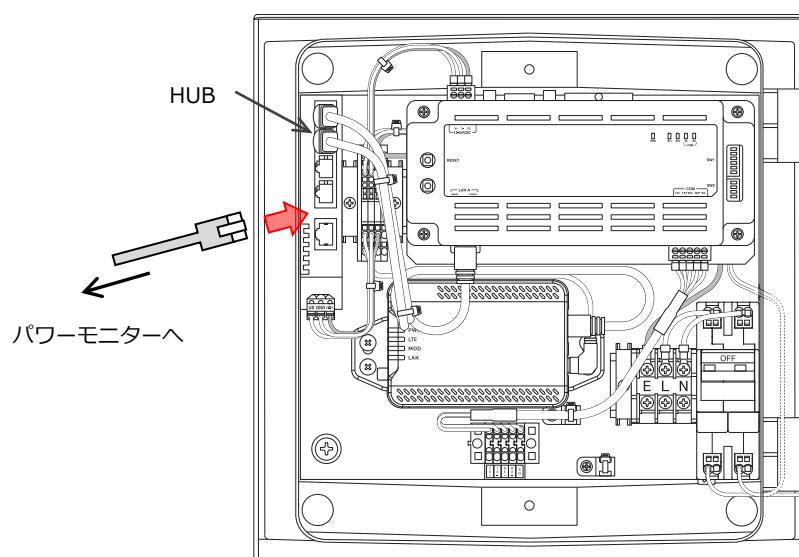
機器が運転停止している状態、すべての入力スイッチやブレーカが「OFF」になっている状態で作業を開始してください。

項目3-1で準備したケーブルで、モバイルパックMC内のHUBの空きポートとパワーモニターのLANポートを接続してください。

また、パワーコンディショナ間、パワーコンディショナ-パワーモニター間の通信ケーブルについては、別途パワーコンディショナの施工・保守マニュアル等をご確認の上、接続してください。

●接続イメージ図

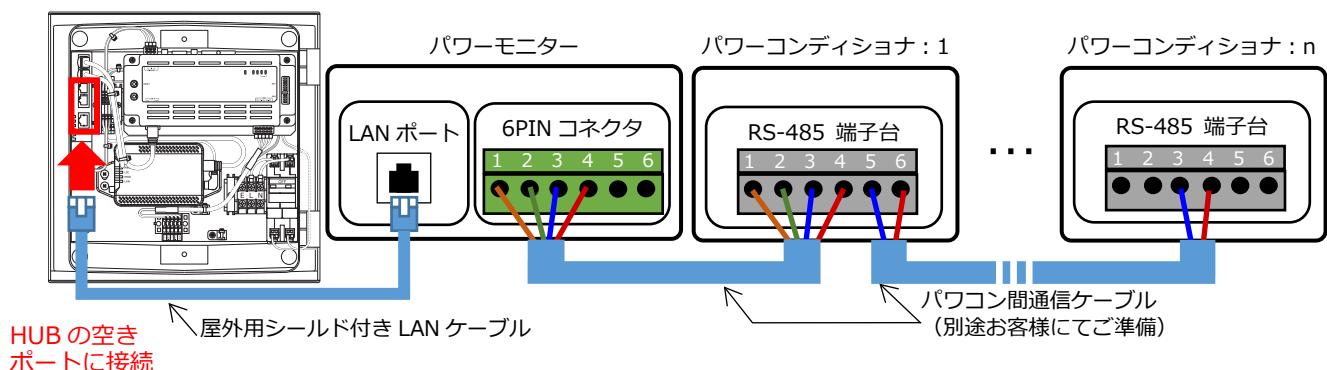
モバイルパック MC



●ケーブル取付け全体図

(通信ケーブルは電力線と離して敷設することをお勧めします)

モバイルパック MC



5.その他

5-1.終端抵抗の設定

パワーコンディショナの整合抵抗を設定してください。

<注意>

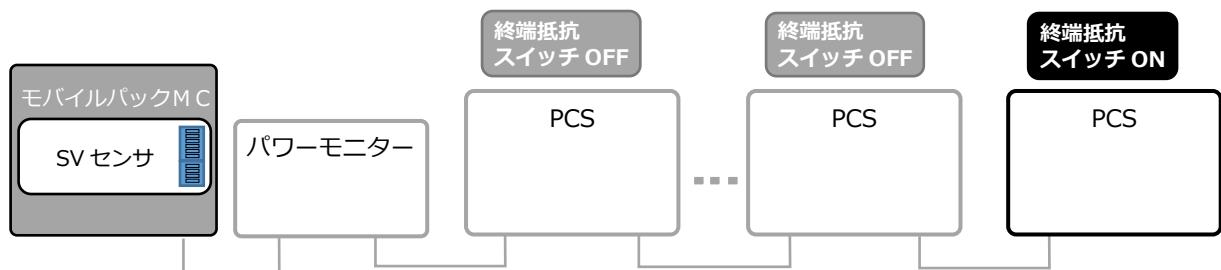
SVセンサの終端抵抗の設定は不要です。

・パワーコンディショナ :

通信線路上の終端にある 1 台のパワーコンディショナの終端抵抗スイッチを ON に設定してください。それ以外のパワーコンディショナの終端抵抗スイッチは OFF に設定してください。

具体的な終端抵抗の設定方法については、パワーコンディショナの施工・保守マニュアルを参照してください。

●終端抵抗の設定



5-2.Inverter ID(局番)の設定

パワーコンディショナの施工・保守マニュアル等に従い、パワーコンディショナの Inverter ID(局番)を設定してください。

※Inverter ID(局番)は 1~9 の範囲で設定してください。

5-3.パワーモニターの通信設定(ネットワーク設定)

パワーモニターの施工・保守マニュアル等に従い、ネットワーク設定作業を実施してください。

1. サービスマードに変更する。
※サービスモードへの変更方法は、パワーモニターの施工・保守マニュアルをご確認ください。
2. サービスマードにて、ネットワーク設定画面を表示させる
※「設定」->「もっと見る」->「通信設定」->「ネットワーク設定」の順で選択する。
3. DHCP欄で、「無効」を選択する。
4. IPアドレス欄に「**192.168.1.20**」を入力する。
5. サブネットマスク欄に「**255.255.255.0**」を入力する。
6. ゲートウェイIP欄に「**192.168.1.1**」を入力する。
7. DNS欄に「**8.8.8.8**」、「**8.8.4.4**」を入力する。
8. 検索ドメイン欄、ホスト名欄は変更しない。
9. 決定ボタンを押す。
10. サービスマードを解除する。

販売元



NTT SMILE ENERGY

株式会社 NTTスマイルエナジー

〒541-0041 大阪府大阪市中央区北浜2丁目6番18号 淀屋橋スクエア4F

06-6221-1234

お問い合わせ support@nttse.com

施工に関する
ご質問・ご相談は…

エコめがね
サービス
ヘルプデスク

050-3185-6842

受付時間
10:00 ~ 17:30

※年末年始・夏季休暇等の当社指定休日は除きます。